



Narashino International Association

# NIA SQUARE ニュースquare

## 第6号

1989年6月1日発行

（編集）

習志野市国際交流協会

### 特別レポート

### 特別寄稿

### N.I.A.活動報告

### ワールド・ウォッチング

### タスカルーサ通信

アラバマの風、日本へ/タスカルーサセントラル高校生来日記

病めるアメリカ—ニューヨーク郊外の街から

新春のつどい/NICE '89/語学交流講座

欧羅巴、阿弗利加31日間の旅  
みんなにやさしい大陸/オーストラリア

チョットおいしい話

### コ・ラ・ム

### 会員紹介

### N.I.A. Information

### N.I.A./SPECIAL

### Let's チャレンジ

### 新・東西南北見聞録

こんにちわ、コ・ン・ニ・チ・ワ

### GOINGS ON ABOUT THE CITY

Daily Life in Narashino City -Part I-

ザ・英文クロスワード パズル

## 姉妹都市提携3周年 特別レポート アラバマの風、日本へ！ タスカルーサセントラル高校生来日記

姉妹都市タスカルーサのセントラル高校生達が、4月3日初来日しました。コーラスとテニスクラブの生徒を中心に総勢31名。昨年、訪米団を派遣した

習志野高校訪問を手始めに、コンサート、テニスレッスン、鎌倉・東京ツアーやと思い出を一杯かばんにつめて9日、旅立って行きました。

### 鎌倉・東京ツアーフォト

—海老原 章子—

眩しいほどの日射しの中、桜はまだ咲いていたところに咲き誇っていた。その木々が繁雑な町並みをさえカモフラージュしてくれる。さすがに、この時期ばかりは私も目を奪われる。大仏も八幡宮も国会議事堂も若者の好奇心を満たすに十分刺激的だった。けれど、何といっても圧巻は江の島、岩本楼の一夜だったようだ。靴を脱ぐこと、浴衣を着ること、正座すること、大きな湯船に入ること、布団に寝ること、何もかも初体験だった。

「良かったのはお寺に神社、閉口したのは交通渋滞」——本当に東京の高速道路は今や一日中駐車場と化し、皆は私が車を持たないことを理解した。

「床に寝たのが良かった」——床といつても畳の上ではスリッパも履かない。弾力性、通気性のある畳は、要するに部屋全体に敷きつめられたベッドといって



●皇居前広場にて

も良いのだから。

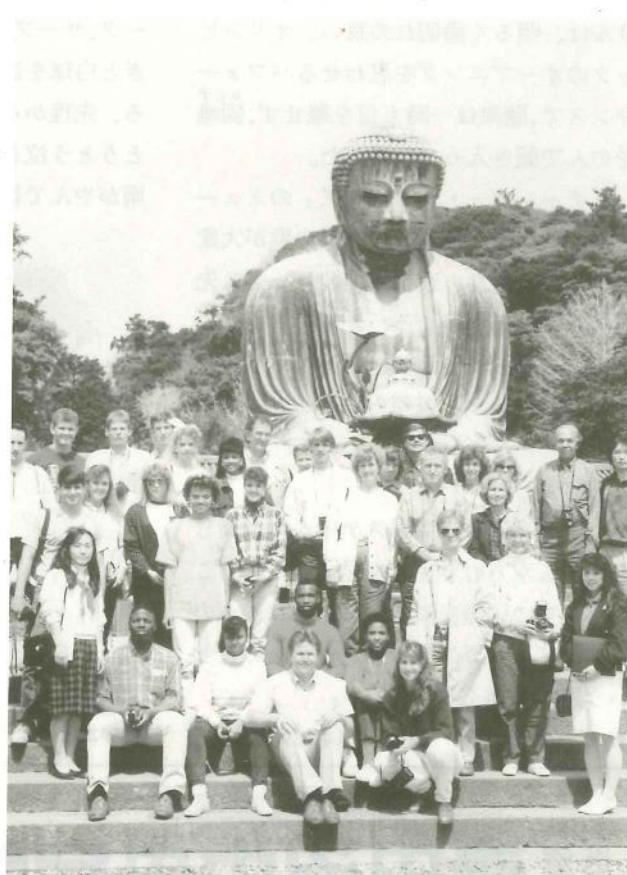
「朝を告げる鶴の声がアラバマの農場を思い起こさせた」——潮騒に混ざる鶴の声。日本の鶴はコケコッコーとなくのだけれど、そう聞こえたかしら。

「これ、食べても大丈夫？」——初めての食べ物を前にして、でも果敢にトライした。ゴムみたいなクレープとザザエには大苦戦。

「お風呂のお湯がとても熱かったよ」——隙間の多い伝統的な日本の家は所詮夏向き。寒い冬は熱いお風呂で暖まって布団にもぐった。その名残。

なぜ日本人は自己主張が下手なのか、なぜ多神教なのか、なぜ天皇か、なぜ働き過ぎか、なぜ物価が高いのか、などなど「なぜ」は尽きない。

19世紀に開国以来、130年余、今の日本で国際化が叫ばれる。私達の社会はかなり特殊な、まだまだ閉じた社会だ。多様な文化背景を持つ人々が、それを生かすことをめざすモザイク社会のアメリカは、



●鎌倉の大仏前で。前列左端が海老原さん

私達の未来を示唆する。彼らから学ぶことも多い。見えるものの陰に隠れた見えない文化。この機会が互いのそれを考えるきっかけになればいい。

☆海老原さんは、N.I.A.会員で、ボランティア通訳。翻訳、通訳、ガイドなど幅広く活躍中。

## シスター・シティコンサート

習志野高校とセントラル高校との姉妹都市3周年記念「シスター・シティコンサート」が、4月7日夜、習志野文化ホールで催されました。

前半は習志野高校吹奏楽部による演奏で、後半はセントラル高校の「チャンバー・シンガーズ」によるミュージカルと



●華麗なレビューを披露

「バーバーショップ・カルテット」によるハーモニー。習志野高校の演奏は、全日本吹奏楽コンクール3年連続金賞に輝くだけあって圧巻です。特にステージドリルは、明るく歯切れの良い、オリンピックのオープニングを思わせるパフォーマンスで、聴衆は一時も目を離せず、固唾をのんで聞き入っていました。

「チャンバー・シンガーズ」のミュージカルの中で、彼らの日本語の歌が大変上手なのに驚き、音楽顧問のヒックス先生にお尋ねしたところ、先生のお隣りの日本人夫婦の奥さんが、発音指導して下さったのだとか。表現力の豊かさ、ステージで見せるユーモア、「さすがアメリカ」と感じました。

コンサートやホームステイを十分楽しんでいる双方の学生達を見ていると、これが本当の国際交流であり、これから的是非日本とアメリカの架け橋になるものだという思いを強くしました。

（レポーター）豊島 和子（本誌編集委員）

## Let's Play Tennis!

4月8日、早朝の激しい雨で、開催が危ぶまれていたテニスレッスンも、始まる頃にはすっかり上がり、緑に囲まれた秋津コートには、陽も射し込んで、上々のスタートとなりました。

まず、コーチより8人のメンバーの紹介があり、ミニチュアのアメリカ国旗と

1988年の州のテニス大会のバッチのプレゼント。男女半々ぐらいの参加者は、みな胸にバッチをつけて、州大会にでも出

場している気分。高校生達による日常のテニス練習のデモンストレーションの後、参加者は三つのクラスにわかれ、同様のレッスンを始めました。ボレー、ストローク、サーブと一列縦隊になってつぎつぎと白球を追って盛り上がってきたところ、先程から鉛色に変わってきた空は、とうとう泣き出し、あいにく練習は中断。雨がやんで練習を再会。また、雨。けれ



●参加者にはアメリカ国旗のプレゼント



●うまくボレーしてね

ども、雨の上がるのを待つ間に、タスカ

ルーサ高校のTシャツと帽子のプレゼン  
トのおまけつきで、雨もまた楽し。二度も水をされながらも、みんな結構楽し

そうで、コミュニケーションの最大のネック、言葉の壁をあつという間に越えて

しました。

（レポーター）川嶋 淑子（本誌編集委員）

## フェアウェル パーティー

テニスレッスンの後、正午から香澄小学校でパーティーが開かれました。タスカルーサからいらした高校生が多く、まるでアメリカの学校のカフェテリアのような雰囲気。



●手づくりのパーティーに感激！

高校生のみなさんは、それぞれ日本での旅を楽しんだようです。なかでも「鎌倉の大仏が一番いい！」ということ、host familyの方とも「会話は不十分であったけど、みんなが親切で楽しかった」などと、パーティーの間、いろいろなおしゃ

### 救急指定・労災指定

## 医療法人 津田沼中央病院

診療科目／外科・内科・小児科・脳神経外科・整形外科  
人間ドック(1泊2日コース・半日コース)

特診…皮膚科(毎週月・木) 泌尿器科(毎週水)

診療時間／平日 午前9:00～午後1:00 午後2:00～7:00

土曜 午前9:00～午後1:00

休診日 日曜日・祭日(但し、急患は除く)

〒275 習志野市谷津1丁目9番17号

☎0474(76)5111代

※JR津田沼駅歩7分  
京成津田沼駅歩8分

健康に寄与できる喜びが、誇りが、  
きょうの日をかたちづくってくれた。

白鳥製薬株式会社  
SHIRATORI Pharmaceutical Co., Ltd.

本社 〒275 習志野市津田沼6-11-24 TEL 0474(52)3191代 FAX (51)1680



●市長と歓談するセントラル高校生たち

べりが聞こえてきました。食事を終えるとあちらこちらでシャッターの音。元気にとびまわり、よくしゃべり、ほんの2時間ではありましたが、楽しい時を過ごしました。

「今度は君達がタスカルーサにくる番」といっていたタスカルーサの高校生達は、今頃、日本でのさまざまな経験を家族に、友達に話していることでしょう。

〈レポーター〉菅澤 佳代 (本誌編集委員)

## 初めてホームステイを経験して

一清野 晃・春江一

外国人を我が家にお泊めして、一緒に生活する事など夢にも思っておりませんでしたが、タスカルーサ市セントラルハイスクールの女子高校生お二人のホーム



●新しい娘二人を加えて、全員集合

ステイをお引き受けする事になり、大変素晴らしい体験をさせて頂きました。

なにしろ初めての経験ですし、英語はほとんど話せません。不安はつのるばかりでした。ホテルで初対面、二人の高校生を家に案内し、まず玄関で靴をぬぎ部屋に上がる所から身振り手振りで説明です。夕食にはスキ焼きを用意したのです

が、あまり食べてもらはず、翌日の夕食を話し合いで決めました。お二人とも疲れていたようなので早めに休んでもらい、一日目は無事終了。翌日は習志野高校でのスケジュールが組まれていました。

夕方、市役所に迎えに行きましたが、前日の疲れた様子もなく明るく元気な姿に一安心、家に帰りました。習志野高校でプレゼントされた品々や、鎌倉でのお土産の品を楽しそうに広げて見せてくれました。

おはじき、おて玉、折り紙、じゃんけんなどの遊びもジェスチャー交じりの片言の説明でなんか理解してもらえた時は本当に嬉しく感激しまし

た。この遊びからすっかりお互いに仲良くなり、娘もやっと挨拶に「ハイ」などと言えるようになされました。デザートにお出ししたババロアの作り方を教えて欲しいと言われた時は、思わず嬉しくなり、翌日の夜一緒に作りました。夕食の後ではピアノを弾いて頂き、「さくらさくら」や「上を向いて歩こう」を歌ってもらい、とても楽しい一時を過ごしました。

翌日は生徒さん達とホストファミリーとの夕食会、習志野高校プラスバンド部とのジョイントコンサート、最終日のテニスレッスン、フェアウェルパーティーとスケジュールはぎっしりです。

我が家にはただ寝るために帰って来るようなものでしたが、そのわずかの時間、あれもこれもと考えていたのですが、いざ来てみると何もしてあげられなかった気がします。お土産にきものを買いたいと言うダーナに、写真だけでなく実際に私のきものを着せてあげれば良かった、と今思うと、とても心残りです。

3泊4日のあわただしい日々は、あつという間に過ぎてしまいました。成田空港への見送り、ステファニーの涙に娘も一緒に泣いておりました。

ホームステイと言うこの貴重な体験で得た事は、私はもちろん、娘にとっては本当に素晴らしい出来事だったでしょう。中学生になり英語も初めて勉強するので



○あやとりうまくできる?

ですが、より一層興味を持ってくれる事と思います。

この体験で一番に感じた事は言葉の障害です。限られた時間の中での交流はまず話をする事だと思います。話す事によってお互いに気持が通じ合えます。もちろん身振り手振りでも言っている事ぐらいは分かりますが、こちらの意思を伝えるのはなかなかむずかしい事です。やはりホストファミリーとなる以上、ある程度の語学力は必要だと痛感いたしました。

また、このようなチャンスがあれば、ぜひチャレンジしたいと思います。その時のために家族で語学のレッスンを続けて行きたいと思います。

☆清野さん夫妻は、N.I.A.会員で、ホームステイ登録家庭。

The Central High School from Tuscaloosa, Alabama came to Japan on Apr. 3, 1989. The group consisted of the chorus group and the tennis team. They returned on Apr. 9, 1989 with big baggages which included all the precious mementos they received while they were in Narashino City. During their stay, the students had the opportunity to visit Kamakura, Tokyo, and Narashino High School. Also, the chorus performed in the sister city concert, and the tennis team played tennis games and conducted tennis lessons. All in all it was a very successful cultural exchange.

## 随時学校見学実施中

学校法人 三槻学園

専門学校 千葉スクール・オブ・ビジネス

コンピュータ専門学校 ☎ 0474(51)6481

専門学校 千葉薬事専門学校

薬学系専門学校 ☎ 0474(51)4611



美術品商

絵画・陶磁器・美術品全搬  
買受けもいたします。

朱鷺美術

赤井 眩

〒275

習志野市本大久保3-17-18

TEL 0474・75・0974

ニューヨーク在住の会員の方から、お手紙とともに最新レポートが届きました。病めるアメリカ——Missing Children（行方不明の子供達）の増大や、麻薬被害の低

年齢化が、ごく普通の家庭に、津波のように押し寄せてきている現状の生々しい報告です。今のアメリカの状況は、明日の日本の姿。考えさせられる内容です。

M. Mさま

楽しく、わくわくするような内容の記事をお送りしようと思っていたのですが、かなり深刻なものになつてしまい、ゴメンナサイ。

9年前、初めて New York へ来た時は、子育てと自分が順応するのに精一杯でしたが、二度目の今回は、多少精神的に余裕ができ、表面下の事柄にも目がいくようになりました。私が小学生の頃見たアメリカ映画には、夢のような家庭生活が描かれており、まさにアメリカは Dream Country でした。私の住む Bronxville の街は、一見そのように見えますが、いざふたを開けてみると、病原菌がじわりじわりと巣食っているのがわかります。New York には、Shopping を楽しむ日本人観光客が一杯です。それはそれでいい事だと思いますが、ショーウィンドばかりのぞいていると、New York City は見えないことも確かです。

NIA SQUARE には、いろいろな記事があり、おもしろいのですが、さまざまな国の社会問題なども取り上げられると、これから海外に出られる人にとっても、参考になることが多いのではないかでしょうか？漠然としていても何かを常に意識しているのと、しないのとでは、ずい分違うことを痛感しています。

N.I.A. の活動を通じて、自分の世界を、視野を広げていく人達が増えることを心から願っています。 4月11日 小幡詩子

お客様とお店のHOTライン  
フリーダイヤル 0120

通話料金着信扱い

—お店のイメージがグーンとアップ！—

(ビジネスの輪が大きく拡がります)

- より多くの注文や予約をとりたい。
- お得意様サービスを充実させたい。
- 社内の連絡をスムーズにしたい。
- 広告をより有効に活用したい。

■お申し込み・ご相談は局番なしの116番へどうぞ

## 一言"ノー"といいましょう！



## Kid Power

### The Magic of "Just Say No"

"Just Say No" Clubs offer educational, recreational, and service activities for kids 7-14 who have made up their minds to say No to harmful drugs. Kids can make a difference! For Information, write:

The Just Say No Foundation (AP)  
1777 No. California Blvd., Suite 200  
Walnut Creek, CA 94596

1-800-284-KIDS

●麻薬撲滅キャンペーンの広告は、今や牛乳のパッケージにまで登場

## 再びアメリカへ ——

去年の十月、十才の息子と降りたったケネディ空港は五年前とほとんど変わっておりませんでした。我が家のあるブロンクスピルの街に至っては、まったくと言って良いほど変化無く、街角の教会も、チューダー調の図書館も、街路樹も、何もかもそのままで懐かしく、日本での五年の歳月がまるで夢のように思われました。ここは都心から半時間ほどの郊外にある閑静な佇まいの、そのまま映画のシーンに出てきそうな住宅地です。さっそく、昔の友人を尋ね、再会を喜び合いました。小さな町中を歩けば、行き交う人々の中に、見覚えのある顔を発見して思わず嬉しくなりました。

スピリット  
アメリカ魂をむしばむもの —

でも、一つ大きく変化している事があります。到着後三日目には、息子は現地校に通い始めました。以前、その校庭でよく遊んだ学校です。じきに学校からたくさんのお知らせを持ち帰つて来るようになりましたが、それらが私にショックを与えたのです。

「僕って正常？」思春期の男の子達の心身の変化についての話し合い。「致命的アルコール症候群」、「一言ノーという勇気を！」これはドラッグの誘惑にいかに打ち勝つかについてのミーティング。「エイズと家庭教育」「十代の妊娠」…こうした社会問題をめ

NTT

海外・国内旅行は千葉観光で

一般旅行代理店業第1332号 千葉県知事登録第202号

## 千葉観光株式会社

本社 習志野市大久保1丁目3番15号 TEL(0474) 76-1311代  
津田沼営業部 習志野市津田沼5丁目12番12号 TEL(0474) 51-1311代  
京成津田沼駅サンロード2F

ぐってほとんど毎晩のように先生・父兄・専門家の間で話し合いが真剣に行われております。そのたびに詳しい事が知りたくなり、会に足を運んだり、隣人に聞いてみたり、雑誌や本に目を通したり、また、記事を切り抜いては一体その背景に何があるのか探り始めるようになりました。

ニューヨークに来る前には、私なりにわが「野うさぎクラブ」※のアメリカにおける活動の青写真がありました。豆腐を主材としたレシピ一付きカードをアメリカ人に差し上げるなりして、日本の伝統食品を広め、ひいては食卓の改善に一役買えば…などと、おこがましい事を考えておりました。ところが食卓以前の家族の崩壊という恐ろしい事実に突き当たったのです。今、アメリカは、食卓の無い家が年々増えております。四才児の六割が片親育ち、離婚により四割近くの子が何らかの精神的トラブルを訴えております。十四才以下の鍵っ子は七百万人。帰宅して誰も居ない家庭での暇つぶしはテレビ。そのテレビには殺人、セックスがたびたび登場。

●オーストリア民族歌舞団歓迎パーティでの小幡さん

ラッグ、エイズ、そして死と、崖っぷちに追いつめられたアメリカの子供の姿が(大都会だけに限らずアメリカ全体にわたって)次第に見えてきました。特にこのドラッグは、ブッシュ大統領の就任演説にあったように、自由独立の精神に支えられたアメリカ魂なるものをむしばみ、アメリカ社会を根本から覆そうとしております。私が日本で考えていた以上に、ドラッグは社会の隅々まで浸透しており、

A PUBLIC SERVICE PROVIDED BY  
**ADVO-SYSTEM, INC.**

**HAVE  
YOU  
SEEN  
ME?**

**1-800-843-5678**

National Center for Missing and Exploited Children  
NAME: KATHLEEN ANDREA ENGELS DOB: 03/07/73 AGE: 15  
HT: 5'2" EYES: Blue HAIR: Brown WT: 120 lbs. SEX: F  
DATE MISSING: 05/25/87 FROM: Lake Mary / Sandford, FL

RESIDENT 1 HAMILTON AVE ZIP: 10708  
BRONXVILLE NY CITY: 24

Postal Service Regulations require that this address card be delivered together with its accompanying postage paid mail advertisements. If you should receive this card without its accompanying mail, please notify your local postmaster.

● Missing Children の問題も深刻。家庭の崩壊から家出なのか、誘拐なのか。毎週のようにダイレクトメールで送られてくる「尋ね人」のカード

スラム街の寄る辺の無い極貧の青少年から、郊外の中・上流の裕福な家庭の子供達にも、魔の手が容赦なくのびております。このブロンクスピルの街でさえ、WASP (White Anglo Saxon Protestant) が主流で、因襲的で排他的と、時に陰口をたたかれるこの町にさえ、魔の手がのびて来ており、ハメレンの笛吹きの昔話のように、子供達が誘き出されようとしております。それを大人達が必死で食い止めようとしている感じがします。

でも離婚、共働き、置き去りの子供達が増えるとともに、立派な暖炉があつても暖を取らない家庭が多くなりつつあるのも厳然たる事実なのです。

### 一すじの光

でも、一つの大きな希望があります。それは多岐にわたるボランティアの真剣な活動が、亀裂の入った社会の間隙を必死になって埋めようとしている事です。私もホスピスで奉仕活動を始めたばかりですが、これは患者に直接関わる仕事だけでなく、料理の手伝い、買い物、絵画工作、音楽などの非医療面で患者のほか、家族をも支える大きな役割を果たしております。在宅ケアの料理の手伝いにあたっては、「野うさぎクラブ」のメンバーとして面目躍如たるところでです。豆腐の加工料理を少しづつ導入して

喜ばれています。

次の世代を担う子供達の危機は、アメリカの将来の危機に結びついております。豊かな国のはずの子どもの、精神的貧しさは、現れ方の違いこそあれ、日本にそのままあてはまりそうな気がします。

今、アメリカ各地で日本人旅行者、駐在員の数が日毎に増えております。一つの国を理解するのは至難の技かもしれません、こうした現実社会に目を向ける事によって、その糸口をつかめれば、と思います。引いては、母国について考え直すいい機会となるでしょう。

小幡 詩子 ニューヨーク在住。ボランティア通訳として活躍中。

※ 野うさぎクラブ

国際交流の一端をなす数人のグループ。ヘルスフードのレシピを素適なカードにして配布。



We received this red-hot news item from an N.I.A. member, Ms. Utako Obata, living in New York. She vividly describes the problems of missing children and of drug use among young people. The age of drug users is coming down, too. She feels these problems are as pressing on the American family as a tsunami. Because the problems America is now experiencing may become Japan's problem in the near future, we should consider them now before they arrive.



樂しい花が咲くにばに  
習志野市津田沼 2-12-18  
(電)0474-73-0141

**土屋家具センター**

## STAGE CONSTRUCTION

舞台づくり……

認められて

35年…………

実積1,000件をこえました。

製作・施工

不二設備工業株式会社

Tel0474-77-2323代

千葉県習志野市大久保4-3-8

■舞台設備部  
舞台幕類・縫帳・暗幕

舞台吊物設備

舞台照明設備

舞台調光設備

■インテリア部

ショップ、デザイン

内装、カーテン、カーペット

企画・設計

株式会社 **F&S**

Tel0474-79-3330代

千葉県習志野市大久保4-3-8

# N.I.A.活動報告/新春のつどい/NICE'89/1989年度事業計画/語学交流講座

2月18・19日の2日間にわたり、習志野国際交流博(NICE'89)が開催されました。同時に18日、習志野市国際交流協会(N.I.A.)会員のつどいが催され、ますます積極的な交流へと発展しつつあります。また、語学交流講座でも、先生と生徒の学習熱あふれる交流となりました。

## 世界の衣装で勢ぞろい

-新春のつどい-



形式ばらずに、気さくで楽しい交流の場となったので、これからも定期的に、このような機会を作ってほしいですね！

見て、さわって、聞いて、味わって、楽しむ！

-NICE'89-

人と物の交流による国際化が急速に進展しています。協会では、市民レベルでの国際交流と国際性豊かな本市の実現を願い、“習志野国際交流博” -NICE'89- を2月18・19日に、津田沼サンペデックセンターモールで開催しました。

このようなイベントは、海外からの人、もの、情報と習志野市のそれらが交流する場を増加させ、さらに習志野市に対する国際的な理解を増進させることでしょう。

国際交流に関連した団体の協力による各コーナーを中心に、来場者も参加できる催しを目玉にして、姉妹都市タスカルーサ市にあるアラバマ大学のキャンパスグッズの販売やアトラクションなど、盛りだくさんな内容になりました。

## 催し物 1. アフリカマジックショー

2. JTBクイズ・NCCクイズ

3. 高校留学生によるタップダンス

4. ホームスティ、留学に関する講演

5. 手づくりの世界の国々の菓子と飲物  
で世界のティータイム

6. 外国のゲーム（メキシコ）

7. フラメンコショー（グループ・デ・ロサ）

8. 5人の女性によるポップなコーラス

9. 留学生による日本の印象などの発表会

10. 和紙細工（伝統の和紙細工を楽しむ）

11. 姉妹都市図画展

## 出 展 習志野市国際交流協会

(N.I.A.)/世界の子どもと手をつなぐ会/

日本コンベンションセンタ（NCC）/日本

交通公社/近畿日本ツーリスト/NTT

<レポーター> 山田 宏（産業観光部会書記）

## 89年度事業計画固まる

先に開催された総会において、今年度の事業計画が決まりました。過去2年間の実績をもとに、各専門部会員の方々が企画したものです。主なものをお紹介しますので、多くの会員の皆さんのご協力とご参加をお願いします。



## 一総務部会

1. 「NIAスクウェア」の発行

2. 語学交流講座の開催

3. 在住外国人との交流の促進

4. ホームステイ・ホームビギット体制の充実

5. 交流行事拡大の検討

6. 会員の意識調査（アンケート）

7. バザー、ガレージセールの実施

## 一教育文化部会

1. 英語交流キャンプの実施

2. 芸術文化交流の促進

3. 帰国子女関連事業の実施

## 一産業観光部会

1. 姉妹都市市民訪問団の派遣

2. 幕張メッセとの対応研究

3. 産業、経済交流の検討

4. 先進地、先進事業の視察、研究

5. ならしの産業まつりへの出展

このほか、姉妹都市への青少年の派遣、千葉県民の日への出展などが計画されています。

なお、事業や行事の企画をはじめ、運営もこれらの専門部会が中心になって行なっています。活動に興味のある方や積極的にご参加いただける方は、部会へお問い合わせ下さい。現在、部会員を募集中です。ご希望の方は、事務局へお問い合わせ下さい。

Narashino International Communications Exhibition (NICE'89) was held on February 18th(Sat.) and 19th(Sun.). N.I.A. members also gathered on the same weekend to discuss various planned events. This year the lines of communication within N.I.A. as well as from and to N.I.A. are developing well. In order to help the future development of good communication, we are pleased to report the language courses being offered by N.I.A. are progressing well.

## 三橋眼科医院

院長 三橋 正忠

一般診療・コンタクト・検眼

津田沼5-8-25

TEL 52-3026



ちばきんは

167のネットワーク

津田沼支店

習志野市津田沼5-12-4

電話 0474-52-2111

# 第1期語学交流講座を受講して

☆小阪 穂奈美☆

以前から、外国人講師に英語が習えたら……と思っていましたので、「NIA SQUARE」に「英会話教室受講者募集」の記事が出た時に、すぐ応募しました。授業が開始するまでは、期待と不安で胸がいっぱいでした。講師はダン・ラブランチ先生とおっしゃり、習志野高校で教えておられる方でした。お目にかかるとすぐに、心の温かい人だ、と感じられました。クラスは13人で、私たちにとっては、とても学びやすい人数だったと思います。生徒は20代から50~60代まで、さまざまな方がおられました。皆さん英語に対して意欲的で、恥ずかしがる方などおらず、年齢の差など感じられませんでした。

授業はゲームをふんだんに取り入れ、1時間半の授業も「あつという間」に終わってしまいます。先生はいつも、「1時間半では短いから、次の学期からは2時間にしてもらおう」とおっしゃっていました。英語のゲームをしている時は、大

のおとなが子供のように必死に取り組みます。一期の授業が終わるころにはクラスもまとまり、最後の授業の時はサンロードの和室に場所を変え、ケーキとコーヒーでフェアウェルパーティーを行いました。ダン先生が、次の学期から、このクラスを受け持たなくなるからです。最



●ダン先生を囲んで

後のクラスの時に、今まで教えていた英会話を最大限に利用して、いろいろとダン先生に聞いてみました。それらを次にご紹介します。

## —コミュニティセンタークラスの授業と高校での授業の違いは……

ダン先生 まず最大の違いは、生徒の授

業に対する取り組み方です。高校で英会話のクラスを受ける生徒は、単位が簡単に取れそうなので授業を受ける、というケースが多いようです。私が宿題をいっぱい出しますので、「こんなはずではなかった…」と後で頭を抱えている生徒も少なくありません。このクラスの生徒は、とても積極的で、教えていても楽しく、授業のある火曜日が待ち遠しく感じられました。

—年令やレベルの違うクラスを教えることについてはどうですか。

ダン先生 以前にもカナダで、このようなクラスをいくつも受け持ったことがあります。何でもありません。カナダでは、これよりも大きなクラスでしたが、同じくらいのレベルの人を5~6人ずつのグループに分けてやっておりました。このクラスは初級という事でしたが、実際には皆さん、結構話せ、レベルとしては中級だと思います。

—これからN.I.A.に希望する事は。

ダン先生 教科書で文法ばかりを教える日本語クラスではなく、もっと日常生活に密着した日本語クラスが欲しいですね。

☆ 小阪さんはN.I.A.会員、ボランティア通訳。

## 交流Pin-up／国際交流サッカー大会千葉大会 習志野高校 VS アルゼンチンユース選抜

去る4月11日(火)の午後6時から、秋津サッカー場において市立習志野高校とアルゼンチンのユース選抜チームとの国際交流サッカー大会が行われました。日本リーグのときよりも多い観客?の見守る中、午後6時30分、主審の大野氏の笛が鳴り、キックオフ。昼間は、初夏のように暑かったのに、セレモニーが始まるときには、寒冷前線の通過で、気温が急に低くなり、予備審判として座っていると、寒さで身体が震えてきました。ゲームの方は、最初は両チームとも探り合い、互角に推移。しかし10分にアルゼ

ンチンが1点をあげ、その後、習志野高校のシュートがゴールポストを叩いたが、惜しくも外れ、21分、29分とアルゼンチンがゴールを決め、優位に試合を進めました。80分ゲームの後半に入り、72分に習志野高校のシュートが決まり、アルゼンチンの猛攻を防いだにもかかわらず1対3で習志野高校は負けました。しかしユース選抜とはいえ、全員がプロのアルゼンチンに習志野高校は善戦しました。

合計4回のゴールシーンがあったわけですが、主審は笛を吹きませんでした。

普段、ゴールインの合図として笛が吹か



●ゴールポスト間際での激しい空中戦

れるものと思い込んでいたので不思議に思いましたが、アルゼンチンなどでは笛を吹くと、選手が「何か反則があったのか?」というように反応するそうです。

〈レポーター〉白鳥 豊明 (本誌編集委員)

### 日本料理

志むら

営業時間

AM11:30~PM 3:00

PM 5:30~PM10:00

(日曜日定休)

客室 座敷4室(6畳・3.10畳・1)

広間1室(20畳)

椅子席36席

駐車場 16台収容

〒275 千葉県習志野市津田沼2-8-12

☎0474(78)5500番

御宴会、御商談、法事、慶事、クラス会等に御利用いただけます。



### 習志野ふる里産品育成品

## にんじんせんべい

製造発売元 司園

習志野市実穂町4-974

TEL 0474(75)1354

FAX 0474(73)3515

## ☆1989年、ウィーンで――

1889年1月30日。ウィーンの森の南西部にあるマイエルリンク（今はマイヤーリンクと発音する）で、2発の銃声が聞こえた。オーストリア皇太子ルドルフと17歳の男爵令嬢マリー・ヴェッツェラが、雪深いマイエルリンクの狩猟用別荘の2階で心中したのだ。父皇帝との対立、皇太子妃ステファニーとの不幸な結婚、マリーとの許されぬ恋の結果に生じたこの悲劇は、ヨーロッパでも一大スキャンダルだっただけに、後に何度も映画化もされている。代表的なものは、クロード・アネが小説化したもので、1936年に“MAYERLING”（「うたかたの恋」）という題で公開された、シャルル・ボワイエとダニエル・ダリュー主演のフランス映画である。

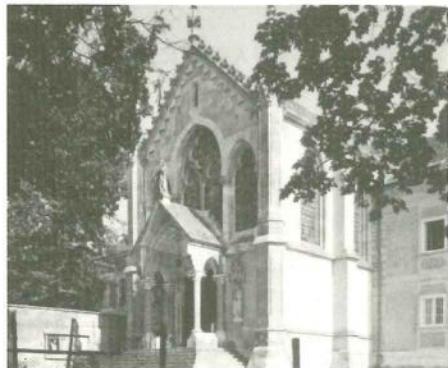
私がこの物語を最初に知ったのは17歳のとき、宝塚歌劇で「うたかたの恋」が公演されたときであった。とてもすばらしい舞台で、何度も劇場に足を運んだ。のちに映画を見たのだが、もう、そのときにはすっかりこの物語の虜になっていた。ルドルフ皇太子に対するマリーの献身や優しさ、また、はかない恋に命を燃やしたマリーに、同じ年でありながら――と深い感動を覚えたのだ。



●ハイリゲンクロイツ。マイエルリンクから2kmほど離れた所にある。近くにはマリーのお墓がある。

心中してから100年目の年、つまり1989年には、必ず心中した地、マイエルリンクへ行こうという思いを、今年、ついに果たしてきたのである。

今、狩猟用別荘は、カルメル派（カトリックの一派）の小さな教会になっている。2人の死後、父皇帝が別荘の一部を取り壊し、建て替えさせたのだ。教会の祭壇は、ちょうど2人が死んで発見されていた所に据えられている。辺りの森には不気味ともいえる静けさと神聖さがた



●マイエルリンク。2人はここで心中していた。本が、街中の本屋さんにたくさん置いてあったこと、100年目ということでマリーの墓を掘りかえそうという話があったが、かわいそなので静かに眠らせてあげようとなり止めになったことなど、この事件が忘れ去られていなかったのが、私にとって何よりもうれしいことだった。

1989年、ウィーンの森のマイエルリンク――はかなくも美しい恋の物語が静かに生きていた。



●ハプスブルグ家の紋章。ルドルフ亡き後、皇位継続者となったフランツ・フェルディナンド大公は、1914年サラエボでボスニアの学生に暗殺される（サラエボ事件）。皇帝はセルビアに宣戦布告。第一次世界大戦の引き金となり、ハプスブルグ家は崩壊の道をたどる。

だよっていた。この森は、100年前の悲劇を覚えているのだろう。

実は、この心中事件には未だに謎の部分が多く、暗殺であったとか、ルドルフの錯乱死だと、マリーはスパイであった等、あらゆる説がある。しかし、私自身が見たマイエルリンクという地には暗殺とか、スパイなどという言葉は、まったく似つかわしくなかった。そして何よりもまず、地元の人々が、悲しい情死の物語として信じていたのである。

また、マイエルリンクの悲劇を扱った

◆ルドルフの父はオーストリア・ハンガリー帝国皇帝フランツ・ヨゼフ。母はヨーロッパきっての美貌とうたわれた、皇后エリザベート

## ☆中世のすてきな街プラハ チエコ・スロヴァキア

せんとう 何百もの尖塔、石だたみ、街燈——馬車の通る音は気のせいだろうか。私は中世に来てしまったのではないか、と錯覚するほど、プラハの街は中世そのままであった。

中学生の頃、1度は口ずさんだであろう「モルダウの流れ」を頭に描き、また想像してほしい。

街の中を流れるブルタバ川（モルダウ）に架かるカレル橋は、絵はがきにも描かれているように、「世界一美しい橋」といわれている。橋の欄干には、30もの聖像

よりよい視力を  
より安く



電話一本で視力測定車がお伺いします。



メガネの  
**アイキヨー**  
代表 小林 実 認定眼鏡調整士  
メガネコンサルタント

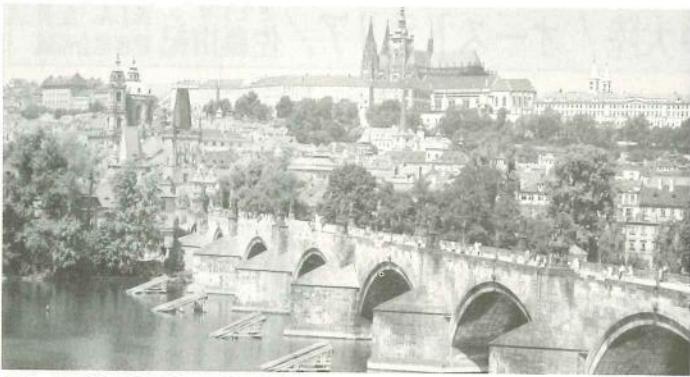
習志野市東習志野4-6-5 ☎ 0474(75)6866

国際交流のことなら何でもご相談下さい

近畿日本ツーリスト株式会社  
千葉支店

〒280 千葉市栄町42-11 日本企業会館ビル1F

電話 0472(24)8711代



●カレル橋。向こうにプラハ城をのぞむ。

が間隔をおいて並んでいる。橋の上から  
のぞむプラハ城はまた、すばらしい。

このカレル橋を見た人の中で、夜景が  
すばらしかったという人は非常に多い。  
しかし、美しいが冷たさを感じさせる夜  
のカレル橋よりも、街燈に灯が入る夕暮  
れの方が私は好きである。うす暗くなつた橋に街燈の灯が入ると、橋の上にいる  
人間達すべてをぼやけさせ、下から照明  
をあてられて丘の上に浮かび上がるプラ  
ハ城を橋の向こうに見るのは、もう何とも表現できないものがある。

#### 〈私の日記より〉

丘の上にあるプラハ城から、プラハの  
街全体を見おろしたとき、私にはプラハ  
が、美しく清純な乙女に見えた。おとぎ  
ばなしに出てくるお姫様、といった方が  
いいかもしれない。あたたかくてやさしく  
おっとりとした雰囲気をもっている。  
「これが、長い歴史の中独立できなかつた街、ずっと支配されていた街プラハな



●プラハ城

## 80名様収容

ふぐ・すっぽん・うなぎ・活魚・慶弔用仕出し

割烹

鉄 平

習志野市実木町4-2976  
TEL 0474-76-7218

のだろうか。」

こちらからじっと見つめていると、自  
分の姿を見られるのを恥じらうかのよう  
に、もやで身を隠そうとしていた。「これ  
ほどの美貌を、なにも隠すことはないの  
に——。」

あのナチスでさえ、美しいプラハを破  
壊できなかったそうだ。(実は街を博物館  
にしようとしていたらしい。)私もこの街  
が大好きになった。街を見ているだけで  
優しい気持ちになってしまうこのプラハ  
に、私は必ずまた来るだろう。

## ☆イスラムの国・モロッコ

日本とは全く違う文化を持つモロッコ  
と言う国が北アフリカにある。首都はラ  
バトであるが、商業の中心地カサブラン  
カの方がピンとくる。女性はみな顔を隠  
していると思っていたが、最近は少なくな  
っているそうだ。そしてどんどん外に  
出てきている。とはいえ、全体的に女性  
が少ない国だ、と常に感じた。

全く違う文化の中に住む人間が出会う  
というのは大変おもしろいことで、めず  
らしさのあまりお互いにじっと見つめ合  
ってしまうことがよくあった。にらみ合  
いといふのではなく、何かはずかしいよ  
うな、とても奇妙な気持ちになって、相  
手の顔をまじまじと見てしまう、という  
感じだ。

モロッコでは、街の中でも田舎でも、  
人々の生き生きとした笑顔をよく見た。  
しらけたムードとは全くの無関係。誰も  
がみな、一生懸命生きていた。田舎で、  
大地と人間と家畜が一つになって生活し  
ている姿はいいものだ。夕日を背に、口

が荷物を背負い少年がロバをひっぱつ  
て歩いている。私はこれを見たとき、子  
供の頃に読んだ童話の世界を思い出した。

また、ラバトに行ったときのことである。  
何本もの糸を張って、小さな子供達  
数人が楽しげにひっぱったり、たらしたり  
していたので、何の遊びをしているの  
かを聞いてみた。すると遊びではなく、  
糸を撫でているのだということだった。  
彼らの楽しげな姿が、私にとってとても  
新鮮であった。

今まで来たことのない世界に来たはず  
なのに、モロッコという国に対して、自  
分は遠い昔、ここに住んでいたことがあるの  
ではないかという、妙ななつかしさ  
を感じたのはどうしてだろう。普段の生  
活の中では考えもしない「生きる」こと  
を、このイスラムの国で客観的に見る  
ことができたからかもしれない。



●大観光地、マラケシュ。上にかかる旗  
の星はモロッコの国旗。

Ms. Reiko Oyama, an active N.I.A. member, visited North Africa, Europe -Morocco, Spain, Italy, Austria, Czechoslovakia and France for 31 days. She tells us about the tragedy at Myerling in the woods of Vienna, the atmosphere and people of Morocco, and the Kareru bridge and street scene in Prague.

## 読者 の 声

●Spring一春。私は3月10日に習高を卒業した訳ですが、習高に行っていたおかげで「NIAスクウェア」がよめてよかったです。ところで、英語講座Bのダン・ラブランチ先生は、私たちの英会話を担当してくれた先生です。ビンゴゲームの優勝のごほうびにチョコレートの入ったケースを渡してくれるのですが、その中におもちゃのごきぶりを入れておいてしまうような楽しい先生でした。(千葉市・猪股佳代さん)

## 創業15周年

## 閃き・その一瞬・美身へのパスポート

### 営業種目

- ◆フィットネススタジオ
- ◆マシンジム
- ◆スマーミングスクール
- ◆体操教室
- 男女サウナ



千葉アスレティックセンター  
京成大久保駅より徒歩4分  
習志野市大久保2-13-1 ☎ 76-2711代

定刻発JAL771便は、約9時間30分の飛行を終え、着陸態勢に入った。「間もなく着陸いたします。」と、機内のアナウンスがはいると妙に落ち着きがなくなり、新大陸への第一歩に大きな期待がふくらむ。窓の下には、雲の切れ間からシドニーの街が見えてきた。上空から見るとシドニーは、まるで公園の中に街があるかのように水と緑の豊かな街だった。家々のオレンジ色の屋根が、さらに落ち着いたたずまいを感じさせる。



●ビーチの近くのポンダイ公園

## リゾートのためにある街――

シドニーから飛行機で約1時間半のゴールドコーストではキャナルハーバークルーズへ出発。川沿いに建ち並ぶ豪華な別荘を満喫しながら2時間のクルーズを楽しむというもので、この日は15人ほどのツアーとなった。船内放送では、別荘の土地の広さや家の価格を一軒一軒説明している。この国はなんでもオープンな



●見えてくるのは豪邸ばかり…

のである。次々と見えてくる別荘はどれもすばらしく、庭に桟橋があり、直接、自家用クルーザーで川に出られるというわけで、日本の土地を考えると、ただただ溜め息が出るばかり…。甲板で吹かれる風は心地よく、ひと時の夢を見させてくれた。

## フレンドリーな人々――

なにしろオーストラリアの人々は人なつっこい。船の上でも私達が日本人とわかると陽気に話しかけてくる。バスの停留所で1人の少年が「どこにいくの?」と話しかけてきた。私は具体的に決めていなかったので、「あまり人のいない綺麗なビーチに行きたい。」と答えると、「それならメインビーチに行くといいよ。」と言って、土地の人しか行かないというビーチへわざわざ案内してくれた。シドニーでもタクシーに乗る機会が何回かあったが、必ず運転手が話しかけてくる。身振り手振りの会話ではあるが、何といっても旅の醍醐味はその土地の人々との触れ合いであり、私にとって一番の楽しみでもある。オーストラリアは、そんな私達を大きな手を広げて受け入れてくれる国なのである。

## シドニーの街で――



●心地よい風に吹かれながら…

シドニーは光と潮の香りに満ちた街。

人々はまるでそれを楽しんでいるかのようだ。シドニーワンには、半分水辺に突き出した形のシーフードレストランがあつた。真夏の

●落ちつきのあるシドニーの中心街  
太陽の下で心地よい潮風に吹かれ、空まで続きそうな青い海を見ながらのランチは、料理の味を一層ひきたてくれる。街の中心部では、光溢れる近代的なビルの中にも、建国200年という歴史を持った格式ある建造物があり、街に落ち着きのある風格を持たせている。



●闇の中にオペラハウスが浮び上る

日没を見はからって、街の中心にあるスクエアビルの47階の展望レストランに行つた。闇の中に街の光が燈り始めるとまだ出会ったことのない魅力がひしめき始める。刻々と変わる窓の外の情景に、目を見張る時間が次々と訪れていた。

Ms. Yuki Sato, an editor of N.I.A. square and an adventurous member of NIA, recently travelled to Australia. In her article, she comments on how green the landscape is, surrounded by the blue waters. She also tells us about brushing up on her Australian accent with the friendly people there. G'day, mate!

### 積産グループ――

## 株式会社 積 産

取締役社長 青木 安弘

本社 〒275 千葉県習志野市藤崎5-1-21  
TEL 0474(74)1181

\*新社屋が上記住所に完成いたしました。尚、旧社屋は工事部連絡事務所として今迄通り営業しておりますので宜しくお願いいたします。

Computer, PPC, Facsimile, Word Processor,  
Refrigerator, Showcase, Air-conditioning



有限公司  
**オリエント商會**  
ORIENT Corporation, Inc.

〒275 習志野市津田沼7丁目9番9号  
TEL 0474(51)2293(代) FAX 0474(52)1268

# タスカルーサ通信／チョットおいしい話／千葉大学しまだひろゆき

タスカルーサは、サザン・ホスピタリティ(Southern Hospitality)とともに、おいしい南部料理(Southern Foods)の町でもあるようです。島田博行さんが、「食べる」視点から、身近な暮らしぶりを伝えてくれました。

アメリカに行った事のある人なら「アメリカらしい食べ物」がどういうものなのか、ご存知のことと思います。それらのうちいくつかは日本でもみかけるところのハンバーガーやアイスクリームなどでしょうか。ファースト・フードといわれるこれら一連の食べ物は日本の味と少し違うかもしれません、さすが「本場」だけあっておいしく、一般に日本のものよりもずっと安く、種類も豊富で、若い人からお年寄りまでの食欲を十分に満たしています。この他にもピザ、タコスなどもハンバーガー屋と同じくらいはやっています。



●「外見よりも味」町で評判のアイスクリーム屋

タスカルーサンの1日3食はごく普通のアメリカ人のそれとほとんど同じで、朝は、卵料理にペーコン(パリパリにかたく焼いたもの)あるいはソーセージ類(直径3~5cmのくらいの輪切りにして焼いたもの)、パンあるいはビスケット(日本人の想像するビスケットとは違って、小型のパンのようなもの。日本の「ビスケット」はアメリカでは「クッキー」と言う)にオレンジジュース、牛乳、コーヒーです。朝どこかのレストランへ行って朝食でも食べようものなら、卵は何分ゆでるか、パンは白パンか、などと細か

く尋ねられてしまうかもしれません。朝は忙しいので、シリアル(cereal)やオートミール類で済ませる人もいます。昼や夜は人によってさまざまですが、夜(夕食)の方に重きを置くようです。タスカルーサの人々は出来たもので簡単に食事を済ませてしまうアメリカ人の典型的な性格と、長い時間かけておいしい料理を作ることを楽しむ南部の人の性格を合わせ持っているといえます。南部の大自然からとれるものを生かしてクッキングしたり、知人を家に招いて共に食事をすることは人々の楽しみのひとつで、街の本屋には南部の料理の本が並び、男性も日曜の朝早起きしてイチゴのケーキなどを実際にきれいに作ります。

ハンバーガーはちょっとね、という方にレストランをご紹介しましょう。アメリカというとステーキを連想されるかもしれません、タスカルーサのメインストリート「マクファーランド大通り」(McFarland Blvd.)の両側にはいろんな種類のレストランがたくさん並んでいて、そのうちのいくつかは“○○ステーキハウス”という形式のステーキ屋です。このような店で友達、家族と夕食のひとときを過ごすことは、こちらの人々にとってとても楽しいことです。好みの焼き具合の大きなサーロインステーキ、ポテトがついたメインディッシュに、サラダバーとホットロール(いくつ食べてもよい)、飲物(おかわり自由)、アイスクリーム(同)で値段は8ドルくらいです。ステーキの味は、日本の最高級ステーキには劣るかもしれません、上質の肉を使っている



●最近できたバーベキュー屋(すぐ左に湖)ので、まずいわけではありませんし、とかく値段を気にしがちのステーキをお腹いっぱい食べられることは、やはり「しあわせ」なのではないでしょうか。

タスカルーサには、ステーキハウスなどの他に、南部ならではのレストランがあり、そこの「南部料理」は人々に非常に親しまれています。南部らしいものとしてバーベキュー屋やヨーグルト屋があります。これらの店は、別にタスカルーサにしかないわけではないのですが、南部で食べるサザンフード(southern foods)の味はまた格別です。

このように、「おいしい街」タスカルーサも、残念なことにまだ日本の食べ物はあまり有名ではありません。生の魚が食べたい時は、しかるべきレストラン等にあらかじめ予約する必要があります。習志野市を訪れたことのあるタスカルーサの人々を除けば、生の魚(raw fish)を食べることはまだ一般的ではないようです。

〈筆者紹介〉島田 博行(しまだ・ひろゆき)  
昭和42年(1967年)習志野市生まれ。



大久保小学校、習志野第二中学校から市川高校へ進み、現在は千葉大学で国際経済論を専攻中。  
1988年3月よりタスカルーサ市にあるアラバマ大学へ留学。

Mr. Shimada, a Chiba University student, has been studying at the University of Alabama since March of 1988.

With a great interest in eating, Mr. Shimada describes Tuscaloosa through its food. He tells us about his favorite food, whether it be cooked at home, bought in a restaurant, or eaten with chopsticks.

92年の伝統と実績・心の通う教育システム

## 研数学館津田沼校

〒275 千葉県習志野市谷津1-15-33

夏季講習  
受付中

資料請求とお問い合わせは  
0474(78)8000

あらゆる旅を  
トータルにプロデュース

JTB津田沼支店

個人・グループ旅行  
海外・国内旅行

国内・海外団体旅行

トラベルグッズ

0474(76)9264

0474(76)9515

0474(79)1854

土曜・日曜日も営業

午前10時から午後7時まで営業いたします。

(但し旅行案内は午後6時まで)定休日は火曜日です。

For Your Travelfe  
JTB

# コ・ラ・ム／新・東西南北見聞録／ところ変われば……

## 遠い異国地イラクでの生活

大木 嘉子（谷津在住）



●バスマでの大木さん一家

バグダットから飛行機で40分の、イラク第2の港湾都市・バスマは、チグリス・ユーフラテス川が合流し、ペルシャ湾に流れ込む河口近くに位置します。1977年9月、家族5人の生活は日中50度近くにもなる夏から始まりました。3人の子供達は新設のインターナショナルスクールに入学し、家では通信教育を、学校では英語で、その上アラビア語を勉強するという毎日。授業は午前・午後と、シフト制でした。季節は12月末頃から寒くなり、2月上旬には待望の春が訪れ、4月には再び暑い夏が始まります。回教徒の、特に上流階級の婦人達は滅多に外出する事なく買物は男性が担当しているようです。クリスチャンは人口の5%程という事で、2家族ほどと親しくなりました。町から車で15kmも走ると土漠になり、メソポタミア文明の遺跡でも出てきそうな小山が沢山ありました。バグダットに近い、発掘途中のバビロンを訪れた時は、古代の人達が歩いたであろう路地を歩きながら、また訪れてみたいと思いました。1年半のバスマでの生活は、気候・食料品の入手難・言葉の難しさ・日本まで約19時間等、厳しい条件での生活でしたが、その分、今では懐かしく思い出されます。

## “平等な態度”

高岡 佐代子（谷津在住）



●1988年9月 フランスで

日本語教師の仕事を始めて約4年、多数の留学生との出会いは、私を大きく成長させてくれました。しかし、留学生の実態は胸の痛むものが多く、“国際化日本”的理想と現実の大きな差に、将来への不安を感じずにはいられません。今、日本の留学生の大半はアジアからの学生で、ほとんどが20代の若者です。彼らは日本に期待し、初めて踏む異国の土に将来の夢と希望を抱いてやって来ます。半月もすると、「日本人は、瞳や髪や肌の色だけで、どうして接する態度を急に変えるのですか?」とか、「中国人や韓国人は、外国人と思っていないのですか?」などという質問を多数の学生から受けます。ショックで帰国していく学生も多数います。ヨーロッパ人やアメリカ人などは、“外国人らしい外国人”として扱い、中國人や韓国人には接する態度が違う、といいます。アルバイト先でアメリカ人の友人と仕事の内容や時間給が、随分違う例もありました。これは大変なことです。隣国を愛せずして世界の国際化になれるはずがありません。彼らは、日本人同士が接しているような“平等な態度”を求めています。これは留学生のみならず、就学生、ビジネスマン等にも大切なことでしょう。私は一人でも日本に来て

良かったと心から思ってもらえるよう“平等な態度”を胸に、将来の国際交流の架け橋になれればと願っています。

## 英語と私

吉田 菊治（大久保在住）



●各国代表の専門家とともに(メルボルンにて)

私の学生時代は、英語は敵国語でありその上、地球物理を専攻したので、参考文献はドイツ語が多く、したがって第二外国語としてドイツ語を学んだ。ところが終戦と一緒に躍進が国際語となり、私の職場であった東京国際空港でも、外国人パイロットに飛行の安全のため、航空路の気象情報を英語で説明しなければならなかった。もし私の下手な英語が原因で飛行機事故でもおきたら責任重大である。こんなことが動機で英会話の練習を始めた。それがこうじて、空港で海外に出国する多くの人達を見るにつけて、自分も雄飛してみたくなった。しかし自己資金はない。海外にでるためにには国際公共機関に勤めるしかないとと思った。それにしても国家公務員が海外勤務をするには一定レベルの語学力が必要で、私も外務省で国連派遣の試験官による、読み、書き、聞く、話すの語学力認定試験を受けた。幸いに合格した。これがもとで後日、オーストラリアのメルボルン市にある、国連の下部研究機関の国際南極研究センターへ、日本国代表として派遣されることになったわけである。

## 山武エンジニアリング株式会社

### 千葉営業所

所長 森 久能

〒299-01 千葉県市原市姉崎海岸108  
TEL: (0436) 61-5151 (代)  
FAX: (0436) 62-5681

Jean d'Estrées  
*Beauté du Visage*

パリ生まれのエスティックサロン

ジヤンデストレ 津田沼  
トータルエスティックサロン

予約制

生まれながらに  
あなたは美しい。

JR津田沼駅南口前サンベデックデリカタウン7F TEL 0474-770654

# 会員紹介／こんにちわ、コ・ン・ニ・チ・ワ／みなさん、どうぞよろしく！

## ポリリンガルな才女——

これえだ  
是枝ジェニアさん（市川市在住）



彼女は5年前に帰化した。イラン国籍では戦争の影響で商社マンのご主人の転勤に同行し新しい任地へ行くのも難しいし、カナダに移民したご両親に逢いに行けない。父系の祖先がアルメニア（今はソ連、昨年大地震）から渡来し数百年も住み慣れたイランの国籍を変えざるを得なかった。拓殖大学で1年本格的に日本語を勉強し、市川市の外国人むけ日本語教室で磨きをかけたって、彼女の日本語は立派だ。電話で話しただけでは外国人だったとは信じられない。話せる言葉はペルシャ語・アルメニア語・アッシリア語・英語・日本語、文字通りポリリンガルである。子供の頃から自宅ではアルメニア語、学校ではペルシャ語を話していたためなのだろうか。才気煥発な才女である。ご主人の鑑識眼は抜群。なお、財布の紐はアルメニアの伝統に従い彼女が握っている由。本会には会員の藤野さんの勧めで入会した。何かお役にたてたら幸いだと彼女はいう。

(S・I)

## ボランティアは楽しんで——

さとう  
佐藤 智俊さん（袖ヶ浦在中）

佐藤さんは、個人で写真背景製作という写真館などで利用するバックスクリーンを描く仕事をしていらっしゃいます。

"May I ask your name?"

インタビューが始まるとすぐに佐藤さ



んにきかれました。英会話は8年近くもやっておられ、今は外国の方に会ってもまごつかずに会話は進むそうです。今まで色々な国際色豊かなボランティアをして興味を抱き、N.I.A.に参加されました。

佐藤さんのお宅では、オーストラリアから来て日本で英会話の先生をしていらっしゃる方が滞在しておられるそうです。

「ボランティアは人助けではなくて、こっちもいっしょに楽しんで」という葉がとても印象深く残りました。

4月にはニュージーランドの方へ旅行にでかけるとのこと。

HAVE A NICE TRIP! (K・S)

## 音楽大好き人間——

やなぎさわ  
柳澤 美保さん（谷津在住）



●写真左端が柳澤美保さん

美保さんは今年、高校2年生です。昨年英語交流キャンプに参加したことがきっかけで、N.I.A.に入会されました。小学生の時、お父様の仕事の関係で、1年半ほどエジプトのカイロに住んでいらっしゃいました。エジプトの日本人学校では、英語を学んだりエジプトの国歌（アラビア語）を覚えて歌うなど、さまざまな経験をされてきました。お休みの日に

は、神殿やピラミッドなどを見に行き、日本とはまた違った文化に触ることができてよかったです。美保さんの趣味は、映画鑑賞、音楽鑑賞、ピアノ、読書と幅広く、映画に関しては、山のようにビデオを借りてきて、片っから見るそうです。音楽もロックからクラシックまでよく聴き、「将来は大好きな音楽方面に進みたい」、「ピアノを生かして頑張りたい」とのお話しでした。(R・O)

## 交流の具体策は身近な所から

いわき  
岩城 浩さん（鷺沼在住）



岩城さんは昭和21年に習志野で生まれ、奥様の昌子さんと高校1年生、中学1年生の4人家族です。現在三井建設株式会社で設計長をなさ

っています。今までに、仕事を通じて外国の方との交流は数多くあったそうですが、「身近なところでの交流ができれば」と、N.I.A.の発足と同時に入会されました。今後、ますます外国の方々が多くなる、と予想されることから、「利用しやすい相談窓口や施設」、「わかりやすい標示や案内板」の必要性を感じているそうです。また、外国からの人々の生活・文化・習慣などを理解し、交流を促進するためにも、海外の情報を収集し、蓄積して活用できるシステムを作ることもN.I.A.の大切な役割だ、とおっしゃっていました。そのためにも「縁の下の力もち」としてお役に立ちたい、と語る岩城さんでした。

(M・K)

リンゴの気持でおむかえいたします



スーパー マーケット  
**オカヤ**

京成実駅前通り 0474(76)8111(代)



津田沼駅前  
総合住宅展示場

毎週日曜日住宅金融公庫相談会実施  
J R 津田沼駅南口前

センターハウス 電 (74)1792

# N.I.A. Information / GOINGS ON ABOUT THE CITY

This winter was rather mild with little snow here in Narashino.

The dark and gloomy rainy season is just around the corner,  
but it is in that season that the hydrangea, Narashino's city flower, is at its best.  
The flowers of the hydrangea go well with rain, don't they?

## ☆ Main Annual Festivals

**The Tanabata Festival** (July 7) Hoshi Matsuri. It is held on July 7th when people have fun writing poems or persons' names on strips of colored paper and hanging them on bamboo branches set up in the garden. In Sendai, Miyagi prefecture, and Hiratsuka, Kanagawa prefecture, the festival is observed with considerable enthusiasm.

**The Bon Festival** From the 13th to the 15th of July or August. It is a Buddhist festival for the dead which lasts from July (or August) 13th to 15th. On the first day, people visit their ancestors' tombs and invite the spirits to their homes, and, after the celebration is over, the spirits are escorted back to the shadow world in the late evening on July (or August) 16th. It is a sort of All Souls' Day, and sometimes known as the Festival of the Lanterns. During this season, people enjoy a folk dance called Bon Odori, which is performed outdoors in the evening by groups of men and women. It is a lively summer feature in rural Japan.

**The Kanto Festival** (Aug. 6th) It is an annual festival held on August 6th, in Akita City. The significance is to invoke divine help for a good harvest of the annual crops. On this day, young men in and around the city, all clad in picturesque dress try their skill by balancing a "Kanto" on their hands, foreheads, shoulders or hips in competition against each other. A "kanto" is a long vertical bamboo pole with several horizontal "ribs" from which hang many lanterns. The most skillful can balance a "kanto" with 40 to 50 lanterns.

**Tsukimi** Tsukimi is best translated as "moon gazing" which takes place on August 15th and September 13. These nights, according to the lunar calendar, offer us a full moon. Using a special Japanese grass as a decoration for the area, people drink sake and eat dango while enjoying the light of the silvery moon.

## I Main Events at Local Civic Centers (Komin-kan)

\***Kikuta Komin-kan** July 15 (Sat.) to 16 (Sun.) Kikuta Festival for children.

\***Okubo Komin-kan** May 14 to July, Sundays: 10:00-12:00. A beginning course in Japanese drumming. Its goal is to teach the technique and value of this ancient art. Maximum number of children and adults is twenty.

International understanding: China, from May 10th to July, Wednesday from 10:00 to 12:00. Participants will learn about China through a comparison with Japan. Topics to be covered will include culture, society and economy. Maximum of thirty people.

\***Yashiki Komin-kan** Movie Festival for school children, 4th Saturday of every month 14:00-15:00

\***Mihana Komin-kan** An introductory jazz dancing course. This class will help you get into shape while enjoying a style of dancing that will bring out the rhythm in you. This class will feature a female instructor. Mihana summer concert, late in August.

\***Sodegaura Komin-kan** Sunday movie theater, to cultivate youngers' interest in the appreciation of fine movies. Held the third Sunday of each month from April through February, 13:30 to 15:00. Maximum of 100 children will be accepted.

\***Yatsu Komin-kan** Youth class (Hello!! World) to learn how to experience internationalization through exchanges with people from many countries. Offered May through November. Wednesday, 19:00 to 21:00; Saturday, 14:00-17:00. Maximum number of participants: 30. Adult class (on reclaimed land in Yatsu) dealing with nature on the bird sanctuary itself. April through November, 10:00 to 12:00 on Sunday. Maximum number of participants is thirty.

## II Main Events to be held by the Board of Education

Social Education Section—A gathering to find culturally important properties near Fujiyoshida. Participants will also get to see the fire festival, one of the three most interesting festivals in Japan.

Youth Section: In the environs of Mt. Fuji, participants can appreciate the Autumn wildflowers while strolling in the meadows.

## III Main Events at Narashino Bunka Hall

DATE	NAME	TIME	ADMISSION	SPONSOR & TELEPHONE NO.
June	46th Concert by Chiba High School Music Dept.	17:30-19:30	¥400 in advance ¥450 on the day	Chiba Pref. High School. 0472(27)7434
	8th Mandolin Concert by Elegance	14:00-15:30	all seats ¥800	Mandolin Club Elegance 72-3467
	"Animation and drill performance" in commemoration of Pref. Residents' Day	14:00-16:00	Free	Narashino City Hall Public Relations Sect. 51-1151
	15th Concert by Toho High School Brass Band at Toho University	17:30-19:30	all seats ¥400	Toho High School at Toho University 72-8191
	9th Concert by Tsudanuma High School Music dept.	14:00-16:00	Free	Tsudanuma High School 51-1177
	20th Performance by Keiyo Mixed Chorus	18:30-20:30	all seats ¥2,000	Keiyo Mixed Chorus 0472-76-5073
	7th Concert by Makuhari West High School Orchestra	14:00-17:00	all seats ¥500	Makuhari West High School 0472-73-9311
	36th Concert by Narashino Philharmony Orchestra	14:00-16:00	A seats ¥1,000 B seats ¥700	Narashino Philharmony Orchestra 0472-51-0744 (Hattori)
	11th Performance by the Kikuta Women's Chorus	14:00-16:00	To be announced	Kikuta Women's Chorus 54-7183
	All - Chiba electone contest	14:00-18:00	all seats ¥1,000	Yamaha Electone Club Tokyo Office 03-572-3140
July	Japan Philharmony's Parent-children Summer Vacation concert	14:00-16:00	A seats ¥3,000 B seats ¥1,500	Shinsei Japan Philharmony Orchestra 03-985-4836
	Japan Philharmony's Parent-children Summer Vacation concert	13:30-15:15	A seats ¥3,000 for adults ¥1,800 for children B seats ¥2,000 for adults ¥1,400 for children	Japan Philharmony 03-234-6311
August	15th Concert by Windmill Orchestra	14:00-16:00	all seats ¥700	Windmill Orchestra 72-0346 (Hashimoto)
	9th Concert by Narashino Youth Philharmony	18:00-20:30	To be announced	Narashino Youth Philharmony 51-6363 (Komuro)

**代々木ゼミナール**  
**夏期講習**  
受付中

**中学生／高1・2・3／高卒生**  
基礎からハイレベルまで多彩な講座を設置  
**津田沼校** ☎0474(77)8815  
〒275 習志野市谷津7-7-6

**本場中国の味**  
**中国料理 東魁樓 本館**

千葉県船橋市本町4-36-17  
TEL 0474(22)3529・3186  
11時30分～21時（営業時間）

In past issues, we offered lists of medical and Dental facilities.

In this issue, we will introduce facilities open to the general public.

We hope your quality of life in Narashino will be enhanced through the use of these facilities.

★ Sports facilities.

NAME	Location	Notes	Fee	Time, How to apply
Akitsu Athletic Field (all purpose ground)	3-7-2 Akitsu	Little League (Baseball or Soccer for boys)	free	Open any time. For use on Sun. & holidays, lots are drawn one month before, phone 51-1144(sports section)
Former Narashino High School Ground	2-420-1 Saginuma	Baseball	free	6:00 a.m. to 6:00 p.m. phone 51-1144. For use on Sun. & holidays lots are drawn one month before, phone 51-1144 (sports section)
Sodegaura Athletic Park	5-1-1 Sodegaura	Softball	free	Open any time : phone 51-1151(park section)
Central Park (all-purpose ground)	3-12 Moto-okubo	Softball	free	Open any time : phone 51-1151(park section)
Central Park(ball park)	3-12 Moto-okubo	Baseball	free	6:00 a.m. to 6:00 p.m. by lots one month before, for Sun. & holidays. Okubo Civic Center 76-3213
Akitsu Ball Park	3-7-2 Akitsu	Baseball (night lighting available)	charged	6:00 a.m. to 9:00 p.m. reservations accepted three months before. Sat. Sun. holidays are by phone 51-5661 Akitsu Soccer Ground
Sodegaura Tennis Court	5-1-1 Sodegaura	4 clay courts	charged	9:00 a.m. to 5:00 p.m. reservations one month before(phone 52-4380)Gyofukan
Mimomi Tennis Court	4-1081 Mimomi-cho	6 clay courts	charged	9:00 a.m. to 5:00 p.m. reserved 3 months before. Sat. Sun. holidays lots are drawn by reservation.
Akitsu Tennis Court	5-10-2 Akitsu	3 of 6 available for night games.	charged	9:00 a.m. to 5:00 p.m. reserved one month before, phone 52-6155
Akitsu Soccer Ground	3-7-3 Akitsu	Soccer (facilities for night games)	charged	9:00 a.m. to 9:00 p.m. accepted three months before, phone 51-5661 Akitsu Soccer Ground.
Akanehama Ground	28-2 Akanehama	Softball, soccer	free	6:00 a.m. to 6:00 p.m. same as for the Former Narashino High School Ground.
Akanehama Suburban	1-7-58 Akanehama	Softball, Soccer Baseball for boys	free	Open anytime, exclusive use only, phone 51-1144.(sports section)
Mihana Swimming Pool	6-7-1 Higashi-narashino	Outdoor swimming pool	charged	July 21 to Aug. 31 9:00 a.m. to 4:30 p.m.
Sodegaura Gymnasium	5-1-1 Sodegaura	Basketball, Badminton, Table Tennis, Volleyball	charged	9:00 a.m. to 9:00 p.m. reserved 3 months before, phone 52-4380 Gyofukan
Gym for workers	2-3-9 Hanasaki	Volleyball, Basketball, Badminton, Table Tennis, Sauna, Training room	charged (except workers)	Workers 9:00 a.m. to 9:00 p.m. others 9:00 a.m. to 4:30 p.m. Sat. Sun. holidays to 12:00 room. Gym for workers 75-3050
Tennis Court for workers	2-3-9 Hanasaki	1 court with facility for night games	charged (except workers)	Workers 9:00 a.m. to 9:00 p.m. others 9:00 a.m. to 4:30 p.m. Sat. Sun. holidays to 12:00. Gym for workers 75-3050.
Former Narashino High School Gym	2-1-10 Saginuma	Volleyball, Badminton. etc.	independently managed	6:00 a.m. to 9:00 p.m. phone 51-1144 (sports section)
Toyo Engineering Corp. Tennis Court	2-7-1 Akanehama	2 all weather courts	charged	Mon. Wed. Thu. Fri. except holidays 10:00 a.m. to 6:00 p.m. reserved from 20th of the former month, phone 51-1144 (sports section)
Nippon Steel Welding Products and Engineering Co. Ltd. Ball park	7-6-1 Higashi-narashino	1 Ball park 1 Softball park	free	Mon.-Fri. except holidays 10:00 a.m. to 3:00 p.m. except 12:00 to 1:00 p.m. phone 79-1171, ex. 203~4

\* All 16 elementary school gyms are open for community sports groups. For Details call: 51-1144(sports section)

## いい香りのなかでナイスショット Golf コーヨー ゴルフ テック

200M 50打席 グリーン バンカー 駐車70台  
専属プロのレッスン、ラウンドレッスン、スクール

### 付設 香りの植物園

八一畠・育苗温室・八一畠110種類・果樹・花木  
ボブリハウス(ハーブティ&クッキーetc)・フレグランスシャワー  
習志野市東習志野7丁目4番40号  
TEL 0474(72)6781 FAX 0474(72)6771

## はなもよう夏色

挙式+衣裳+披露宴

50名様 ¥ 670,000

■ドレスはお好みでご自由に選べます。

■ご披露宴でのお飲物はフリードリンク。

●ご利用期間サマーシーズン(7~9月)

結婚式場●宴会場

津田沼 サンペデック

JR/津田沼駅南口前 ☎(0474)79-1121(代)

〒275 千葉県習志野市谷津1-16-1

# Let's チャレンジ／ザ・英文クロスワードパズルNo.6／プレゼント付き!

## ACROSS

- MOON ER. The title of a recent film featuring Michael Jackson.
- Past tense of 'win'.
- Another word for 'frequently': 'now and then'.
- Negative answer.
- Used as a conventional title of courtesy before a man's surname.
- A snake-like fish with smooth, slimy skin. (A favorite Japanese fish)
- Aircraft.
- Non-commissioned Officer. (abbreviation)
- Abbreviation for the Post Office.
- Tuscaloosa is in the state of \_\_\_\_.
- European Communities. (abbreviation)
- Shocked by electric current.
- Texas (abbreviation)
- I got used \_\_\_\_ living in a dormitory.
- New Testament (abbreviation)

## DOWN

- The opposite of man.
- The Continent in which Egypt is located.
- Abbreviation for 'Lieutenant'.
- \_\_\_\_, kept, kept.
- She looked down \_\_\_\_ her friend. (despised;scorned)
- The basic unit in music.
- National Engineering Laboratory. (abbreviation)
- The capital of Bolivia.
- An actors part in a play.
- A person who does not sympathize.
- A thing done; a main division of a play.
- Iron is \_\_\_\_ to rust.
- Make yourself \_\_\_\_ home.

〈出題者〉 豊島 和子 (本誌編集委員)

1	2	3	4		5	6	7
8	D			9		10	
11			B		13		G
14		C				16	
17	F				18		
19		20				21	
22	E			23	24		A
25		26			27		

## 応募要領

◆解答形式：クロスを解いたあと、A～Gの文字をつなげ、1つのことばを作ってください。そのことばが解答です。

♥応募方法：葉書に解答と住所、氏名、年齢、職業を明記の上7月15日必着。

♠正解と当選者の発表：正解者の中から抽選で1名の方にアラバマ大学オリジナルピッギーサイズタオルを差し上げます。

発表は、9月上旬発行予定の本誌第7号に掲載。

♣宛先：〒275習志野市鷺沼1-1-1  
習志野市役所総務課内「NIAスクウェア」編集部。



## 前回の解答と当選者の発表

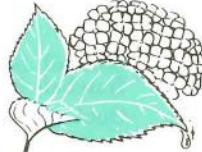
たくさんのご応募ありがとうございました！

### 〈解答〉 SPRING



〈当選者〉 前回のLet'sチャレンジには、38通の正解が寄せられました。その中から厳正な抽選の結果、次の2名の方々が当選されました。百々海君は、正解者の中で最年少の小学校6年生です。早速、賞品のアラバマ大学オリジナルTシャツを送らせていただきます。

おめでとうございました！  
百々海 大さん（小学生）  
鍋谷あけみさん（主婦）



編集部だより／本誌へのご意見・ご感想をお寄せください。／ 第7号は9月上旬発行予定です。

## 姉妹都市へ高校生を派遣

先にお知らせしたとおり、この夏、本協会では、姉妹都市タスカルーサ市へ、市内の高校生10人を派遣することになりました。

昨春、習志野高校吹奏楽部の訪問に始まった両市間の青少年交流も、本年4月にタスカルーサ市セントラル高校生を迎え、いよいよ定期交流の時期に入ります。

すでに募集は締切られましたが26人の応募が集まり、筆記試験や面接などを経て、今月末には本年度の派遣生が決まります。

派遣時期が8月となるため、詳細なレポートは12月発行予定の本誌第8号でお届けします。

青少年の交流は、明日の国際人を育てるという、本協会の一つの大きな目標のための事業です。どうぞ期待ください。

## タスカルーサを訪れてみませんか！

皆さんから、多くのご希望をいただいておりました市民訪問団が、今秋、姉妹都市へ向かいます。

今回は第1回目となるため、会員の方々を中心に結成される予定で、現在、産業観光部会において、細部の詰めの段階に入っていますが、姉妹都市の滞在とアメリカ南東部を巡る、10日間程度のツアーになる予定です。

美しい秋とサザンホスピタリティーを求めて、多くの方々のご参加をお待ちしております。詳しくは事務局へお問い合わせ下さい。



## 編集アラカルト

- 今号は増ページ、編集委員もますます充実。これからもよりよいスクウェアへ！ (M・小林)
- タスカルーサの高校生を預かる。洗練された態度物腰は正市の代表。 (S・岩淵)
- 大型連休にもかかわらず増ページで敢行。広告集めに奔走された小林さんに感謝。 (M・小森)
- 〆切間際に、辛口のNEW YORK便りが飛び込んで来興奮。皆さん、お便りを下さい。 (T・川嶋)
- 病めるアメリカの一端が、日本の子ども社会にも挑つてしまつ、数年後には深刻化するのでは…。 (Y・宇井)
- 海外でアカを落としそうで頭の中はまっしづけ。おかげで原稿用紙はまくろけ。 (R・大山)
- 若い仲間が増え、とてもたのしく思っています。 (H・佐藤)
- 念願のオーストラリアの夏をひと足お先に体験。日本のはこれからが本番。 (Y・佐藤)
- 編集部も若い力が加わって熱気が出てきました。今年が楽しみです。 (T・白鳥)
- 初めての取材でした。またこれからがんばっていきま。 (K・菅澤)
- すばらしい先輩方の御陰様で、初めての仕事も楽しくさせていただきました。 (K・豊島)
- 晴天！ APPARE！ (M・望月)

## NIAスクウェア・第6号

発行・1989年6月1日／発行責任者・林 安次  
編集責任者・小林 実／企画構成・小森雅夫、川嶋淑子  
編集・習志野市国際交流協会 総務部 会  
〒275習志野市鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内  
電話(0474) 51-1151